

双方のデータを開示せず統計情報に変換する集計技術で連鎖的な価値を生み出します



背景

IOWNで実現するスマートワールドでは、ユーザ同士がデータを安全にやり取りし、業界や組織を横断したデータ分析を行うことで新たなサービスの創出が期待できます。しかし、機密保持の観点から、組織内のデータをそのまま他者と自由に統計分析できません。

成果の概要

安全なデータの検索・活用が可能となる新時代のデータ基盤「トラステッド・データスペース」の実現に向け、データを暗号化したまま2者間で集計処理が行えるセキュアマッチング技術を開発しました。本技術により、異なる組織間のデータの統計処理を安全に行えます。

技術のポイント1

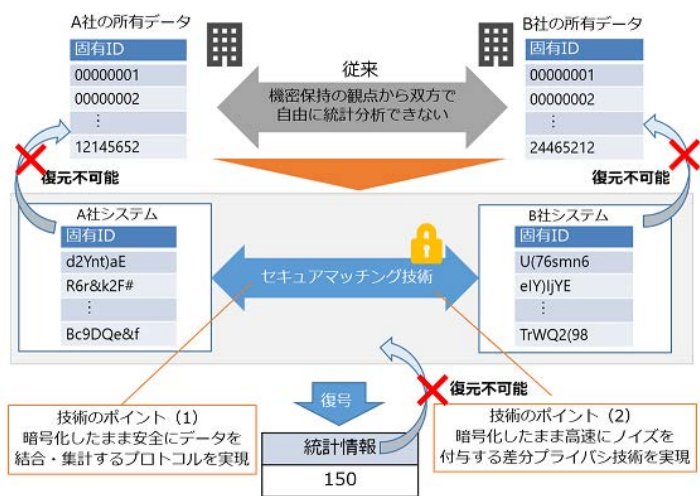
可換ハッシュ関数、準同型暗号などの高機能暗号を駆使し、暗号化したまま安全にデータを結合・集計するプロトコルを実現

技術のポイント2

集計結果からもプライバシーを保護するため、暗号化したまま高速にノイズを付与する差分プライバシー技術を実現

技術のポイント3

NTTが開発した他のセキュアデータ流通技術と掛け合わせ、信頼できるデータ流通を実現するトラステッド・データスペースを創出



この研究がもたらす未来

スマートワールドにおけるデータの安全な流通・活用を実現するデータ利活用技術を創出し、IOWNにつながる膨大なエンティティの情報を安全・高速に処理可能な社会を実現します。

出展企業

日本電信電話株式会社

問い合わせ先

rdforum-exhibition@ml.ntt.com